４月
２０日 頃

穀 雨

清 水

仙北市立神代中学校
学校報
令和2年
4月10 日発行

穀雨（こくう）

穀物を育てる雨が降り、芽を出させるという意味

新任式・始業式を行い、令和二年度の神代中学校がスタートしました。

神代中学校では、５名の職員を迎え、令和二年度がスタートしました。

教頭　福田裕司（角館中）
教諭　髙山昭弘（生保内中）
教諭　今野天昴（小坂小）
教諭　糸井健作（生保内中）
技術員　阿部麗子（神代小）

また、この五名の他に、家庭科に武村亜樹子教諭（角館中）が、美術科に高橋涼教諭（生保内中）が、神代中との兼務として授業を行います。

新任式では、生徒会副会長のO・Kさんが、歓迎の言葉を述べてくれました。

同じく始業式では、副会長のF・H君が、新年度を迎えての抱負を発表してくれました。二人とも最上級生として堂々と発表してくれました。

入学式で、二十八名の新しい仲間を迎えました。全校生徒が揃い、新たなスタートができました。

堂々とした態度の新入生

令和二年度、第七十六期生の入学式が、七日に行われました。

入学式には、ねらいがあります。その第一は、「新入生に中学校への進学にあたり、新しい希望と目標をもって中学校生活を活気に満ちた年すもたせる式とする。」ことです。この二、三年間は、新入生の心を迎えるための準備期間です。

Jさんが、歓迎会の言葉を述べ、Rさんが、新入生代表の言葉を述べました。

神代中学校の基本方針

保護者の皆様、生徒は、三月二日から一ヶ月以上臨時休校となりました。勉強や部活動等を含めた学校生活に不安を感じていることと思います。

一同、神代中学校では、職員、生徒達の学校生活が落ち着いた雰囲気の中で過ごせるよう努めて参ります。そのため、丁寧な学習指導を行います。

学習については、長期にわたる臨時休校が今後無限り、年度内に予定通りの終了できます。三年生の進路学習についても例年同様、丁寧に行います。

部活動については、春季大会は行われませんが、新しい情報が入り次第、お知らせいたします。

神代中学校の今年度の目標は、「思いやりの心で行動し、将来の夢に向かってたくましく生きる」です。

この目標を生徒と共に達成できるよう努力してまいりますので、保護者の皆様のご協力をよろしくお願いいたします。